

## 平成 31 年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査について

（本調査は、全国悉皆調査で第 3 学年生徒を対象に 4 月に実施されたもの）

### 1 学力調査に関する結果の概要

#### 【国 語】

- 文章に書かれているものの見方や考え方を利用して、自分の考えをしっかりと書く力が身に付いている。
- 言葉を一部消した表現について、書かれている文章の内容や話の展開から推測して、適切な活用の仕方を理解している。
- 書いた文章を読み返し、話の展開にふさわしい語句や文の使い方を見直したり修正したりすることに課題がある。

#### 【数 学】

- 数学用語の意味を理解し、基礎的な計算の技能が定着している。
- 調査によって明らかになった資料の傾向を的確に捉え、自分が判断した根拠を適切に説明する力が身に付いている。
- 日常生活の中から見つけ出した数学の問題を解決する方法を説明する問題について、必要な事柄をおとすことなく正確な文章で説明することに課題がある。

#### 【外国語】

- 日常生活に関する簡単な英文を聞き、その内容を正確に理解する力が身に付いている。
- 英語で聞き取った内容や読み取った内容について、話し手や書き手の意図を正しく理解し、適切に応じることに課題がある。

### 2 生徒質問紙に関する結果の概要

- 自分で課題を立てて情報を集め、調べたことを発表する学習に積極的に取り組める生徒が多い。
- 家で自ら計画を立てて勉強する力がこれまでの継続的な取組で改善されている。
- 人が困っているときに積極的に助けようという意識が低い傾向にある。

### 3 取組についての評価

#### (1) 教科に関する取組

##### ① 効果があった取組

- ・授業中に自分の考えや意見を交流する時間を確保した学習指導の実施
- ・定期考査前の学習計画の立て方と実行・総括の仕方に関する学級指導の実施

##### ② 今後の学力向上に向けた取組

- ・放課後などの時間を活用した基礎的・基本的な学習内容の定着に向けた取組の実施

#### (2) 生徒質問紙の内容に関する取組

##### ① 効果があった取組

- ・家庭学習習慣定着に向け、家庭学習ノートを活用した取組の計画的な実施
- ・生徒の考えや気持ちに共感的に対応するための各学期 1 回の教育相談実施と早期対応の実施

##### ② 今後の学力向上に向けた取組

- ・他者の気持ちを理解し共有する場面を創り出す学校行事や学級の取組の実施
- ・生徒のがんばりを積極的に評価し、生徒の自己存在感を高める取組の実施